

令和2年度決算報告書

独立行政法人 経済産業研究所

【法人全体】

単位：円

区 分	予算金額	決算金額	差 額	備 考
収 入				
運営費交付金	1,750,008,000	1,750,008,000	0	
受託収入	98,002	682,019	584,017	(注1)
普及業務関係収入	266,834	359,237	92,403	(注2)
寄附金	2,000,000	2,000,000	0	
科研費収入	3,720,000	3,966,000	246,000	
金利収入・雑収入	62,691	63,108	417	
前年度よりの繰越金	0	0	0	
計	1,756,155,527	1,757,078,364	922,837	
支 出				
業務経費	1,326,658,750	1,053,677,222	-272,981,528	
うち人件費（常勤役員・職員）	406,210,256	409,241,124	3,030,868	
業務費（人件費を除く）	920,448,494	644,436,098	-276,012,396	(注3)
受託経費等	98,002	682,019	584,017	(注4)
一般管理費	429,398,775	413,772,287	-15,626,488	
うち人件費（常勤役員・職員）	128,765,078	127,954,238	-810,840	
業務費（人件費を除く）	300,633,697	285,818,049	-14,815,648	
計	1,756,155,527	1,468,131,528	-288,023,999	

予算金額と決算金額の差額（著しい乖離）の説明

- (注1) 受託収入の決算金額が予算金額を上回ったのは、予算段階の見込みを上回った受託収入であったためである。
- (注2) 普及業務収入の決算金額が予算金額を上回ったのは、予算段階の見込みを上回った普及業務収入であったためである。
- (注3) 業務費の決算金額が予算金額を下回ったのは、複数年度に亘る研究プロジェクト経費の一部に繰越があったことに加え、コロナの影響で予算想定時の業務執行が困難であったためである。
- (注4) 受託経費等の決算金額が予算金額を上回ったのは、予算段階の見込みを超えた受託収入があったことに伴い、予算段階の見込みを超えた支出があったためである。

令和2年度決算報告書

独立行政法人 経済産業研究所

【調査・研究・政策提言・資料統計】

単位：円

区 分	予算金額	決算金額	差 額	備 考
収 入				
運営費交付金	1,100,664,994	1,100,664,994	0	
受託収入	98,002	682,019	584,017	(注1)
普及業務関係収入	0	0	0	
寄附金	2,000,000	2,000,000	0	
科研費収入	0	0	0	
金利収入・雑収入	0	0	0	
前年度よりの繰越金	0	0	0	
計	1,102,762,996	1,103,347,013	584,017	
支 出				
業務経費	1,102,664,994	846,879,242	-255,785,752	
うち人件費（常勤役員・職員）	336,192,817	337,846,340	1,653,523	
業務費（人件費を除く）	766,472,177	509,032,902	-257,439,275	(注2)
受託経費等	98,002	682,019	584,017	(注3)
一般管理費	0	0	0	
うち人件費（常勤役員・職員）	0	0	0	
業務費（人件費を除く）	0	0	0	
計	1,102,762,996	847,561,261	-255,201,735	

予算金額と決算金額の差額（著しい乖離）の説明

- (注1) 受託収入の決算金額が予算金額を上回ったのは、予算段階の見込みを上回った受託収入であったためである。
- (注2) 業務費の決算金額が予算金額を下回ったのは、複数年度に亘る研究プロジェクト経費の一部に繰越があったことに加え、コロナの影響で予算想定時の業務執行が困難であったためである。
- (注3) 受託経費等の決算金額が予算金額を上回ったのは、予算段階の見込みを超えた受託収入があったことに伴い、予算段階の見込みを超えた支出があったためである。

令和2年度決算報告書

独立行政法人 経済産業研究所

【成果普及・国際化】

単位：円

区 分	予算金額	決算金額	差 額	備 考
収 入				
運営費交付金	223,726,922	223,726,922	0	
受託収入	0	0	0	
普及業務関係収入	266,834	359,237	92,403	(注1)
寄附金	0	0	0	
科研費収入	0	0	0	
金利収入・雑収入	0	0	0	
前年度よりの繰越金	0	0	0	
計	223,993,756	224,086,159	92,403	
支 出				
業務経費	223,993,756	206,797,980	-17,195,776	
うち人件費（常勤役員・職員）	70,017,439	71,394,784	1,377,345	
業務費（人件費を除く）	153,976,317	135,403,196	-18,573,121	(注2)
受託経費等	0	0	0	
一般管理費	0	0	0	
うち人件費（常勤役員・職員）	0	0	0	
業務費（人件費を除く）	0	0	0	
計	223,993,756	206,797,980	-17,195,776	

予算金額と決算金額の差額（著しい乖離）の説明

- (注1) 普及業務収入の決算金額が予算金額を上回ったのは、予算段階の見込みを上回った普及業務収入であったためである。
- (注2) 業務費の決算金額が予算金額を下回ったのは、コロナの影響で予算想定時の業務執行が困難であったためである。

令和2年度決算報告書

独立行政法人 経済産業研究所

【法人共通】

単位：円

区 分	予算金額	決算金額	差 額	備 考
収 入				
運営費交付金	425,616,084	425,616,084	0	
受託収入	0	0	0	
普及業務関係収入	0	0	0	
寄附金	0	0	0	
科研費収入	3,720,000	3,966,000	246,000	
金利収入・雑収入	62,691	63,108	417	
前年度よりの繰越金	0	0	0	
計	429,398,775	429,645,192	246,417	
支 出				
業務経費	0	0	0	
うち人件費（常勤役員・職員）	0	0	0	
業務費（人件費を除く）	0	0	0	
受託経費等	0	0	0	
一般管理費	429,398,775	413,772,287	-15,626,488	
うち人件費（常勤役員・職員）	128,765,078	127,954,238	-810,840	
業務費（人件費を除く）	300,633,697	285,818,049	-14,815,648	
計	429,398,775	413,772,287	-15,626,488	